



# ippo(いっぽ)

【研究主題】 児童生徒が「経験から考え、行動する力」を高める授業づくり  
～「何を学んだか」「何ができるようになったか」という視点を通して～

## 公開研究会等の紹介③

公開研究会等に参加された先生方から各校の取り組みを紹介していただきます。「何を学んだか」を見  
児童生徒が実感するために、目標や身に付けさせたい力を整理したり整合性をもたせたりする工夫がされ  
ています。

### 比内支援学校かづの校 公開研究会

高等部 安田 幸道



研究主題【児童生徒の人と関わる力を高める授業づくり

～「主体的・対話的で深い学び」の視点を踏まえて～】

「街は大きな教室だ」の共通理解のもと、各学部の合同生活単元学習や全校縦割りグループでの学習等を  
リングプロジェクトとして、地域において多様な形態で意図的、計画的に行われている。育成すべき資質・  
能力の三つの柱（①何を理解しているか、何ができるか<知識・技能> ②理解していること・できること  
をどう使うか<思考力・判断力・表現力等> ③どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか<  
学びに向かう力、人間性等>）を整理することで、個に必要な学びが発見できたり、「人と関わる力段階表」  
を活用することで育てたい力が明確になったりするなど、的確な指導に繋げることができている。

○公開授業（高等部合同生活単元学習）

・「リングレンジャー出動！2018」の年間を通した単元の中で、今回は花輪小からの依頼を受け、テ  
ーマに沿った公演を実施するために4つのグループに分かれて活動する学習であった。演出グループ、役者グ  
ループ、レンジャーグループでは、それぞれ生徒同士の話し合いの基、場面にあった音楽を選んだり、振り  
付けを決めたりすることができていた。ダンスグループでは、ポーズのポイントを繰り返し練習し、互いに  
見合って意見を交換する場面が見られた。この活動は、年度当初に警察からの任命を受けて行っており、生  
徒たちにとっても地域に必要とされていることを実感でき、自己有用感を得られる取り組みになっていると  
感じた。

### 横手支援学校 公開研究会

小学部 中村 堅一



研究主題【様々な場面で学びを生かすことを目指した授業づくり

～主体的・対話的で深い学びの視点を踏まえた教科等の授業改善を通して～】

- 一般授業参観 特定授業以外の全ての学年やグループの授業を参観した。各学部の研究対象授業～高等  
部：家庭科、中学部：職業・家庭科、小学部：生活単元学習が系統的、一貫性をもって行われていた。
- 公開授業参観（特定授業）小学部6年生活単元学習の授業を参観。「生活科」のねらいをおさえた授業づく  
りに取り組んでいた。スパイラル学習を踏まえた「繰り返し」「積み重ね」の過程、成果が指導案や授業か  
らはっきりと見えてきた。
- 小学部分科会 主体的、対話的、深い学びの3つのカテゴリーを話題として意見を出し合った。また、単  
元構想図や単元の目標一覧表についてその運用、活用方法を中心にグループ協議を行った。教科指導を研  
究テーマに取り入れた横手支援学校の職員の意気込みが感じられた研究会であった。また、新学習指導要  
領やインクルーシブ教育への流れを考えたときに教科指導の観点を意識して授業をつくっていくことは、  
今後ますます大事になると改めて感じた。